

Motorcycle Information

モーターサイクルインフォメーション

いま二輪車の周辺では

2018年

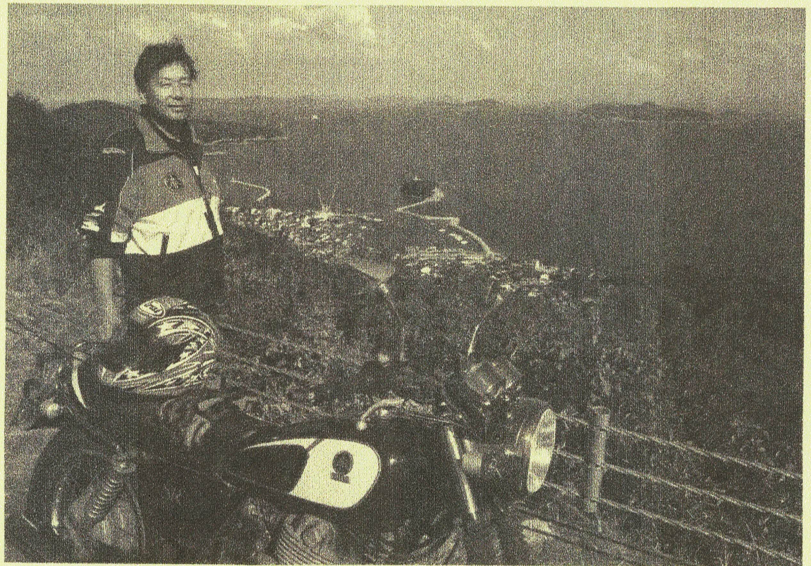
10-11月

(第361号)

本誌のWebサイト

www.mc-info.jp

バックナンバーの検索・閲覧が可能です。
ぜひご一読ください。



バイクで眺める
33年ぶりの風景
に感無量。p.8

自工会ニュース

胸に、ぎゅんとくる。平成最後の「東京モーターフェス」開催 … 1

本会関係記事のみ

(グリーンライン、二輪車通行禁止規制解除)

特定非営利活動法人 グリーンラインを愛する会

ズームアップ

二輪車の「通行禁止」を解除 福山市グリーンラインのケース …… 8

広島県福山市の観光道路「グリーンライン」が、二輪車通行禁止を解除した。地元のライダーらが署名活動を展開。暴走族が鎮静化したことなど、時代変化への理解が広まった。

トピックス

- ①MotoGP日本グランプリ開催 スターライダーの走りを堪能する3日間 …… 12
- ②離島のオフロードレースが大人気 WERIDE 三宅島エンデュロ開催 …… 13
- ③ライダーに広まる清掃活動 ラブ・ジ・アース ミーティング愛知県で開催 …… 14

二輪車関係企業・団体 …… 巻末

10月1日から新型車に適用
ABS / CBS 装備義務 3頁



駐車場を探すならココ!

P 全国バイク駐車場案内

グッド♥マナー
JAPAN RIDERS

発行

一般社団法人 日本自動車工業会

〒105-0012

東京都港区芝大門1-1-30

日本自動車会館

電話03-5405-6119 (広報室)

URL <http://www.jama.or.jp>

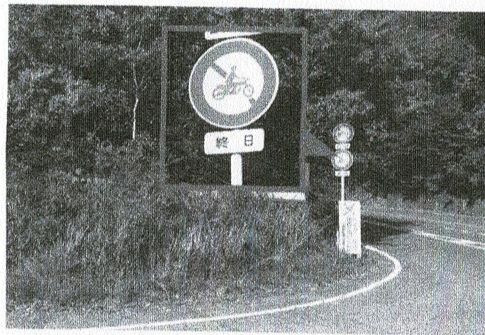
※本誌の記事・写真はすべて転載自由です。

二輪車の「通行禁止」を解除 広島県福山市グリーンラインのケース

今年6月23日、広島県福山市の観光道路「グリーンライン」の二輪車通行禁止が解除された。暴走族の排除を目的に1985年から規制されてきたが、地元の有志が道路の環境美化に取り組み、暴走族の活動は鎮静化した。地元ライダーの署名活動が決め手となって、規制解除が実現。33年ぶりに、瀬戸内の素晴らしい景色を眺めながらバイクツーリングが楽しめるようになった。

四輪車は通行できるのに二輪車は通行禁止という道路が全国に多数ある。ライダーからは、「バイクだけが通行できないのはおかしい」と、疑問や不満の声も上がっている^{注1}。

そうしたなか、今年6月23日、二輪車を終日通行禁止にしていた広島県福山市の観光道路・通称「グリーンライン」（県道251号・後山公園洗谷線＝14.6km）が、33年ぶりに二輪車の通行を解禁した^{注2}。地元や近県のライダーは大喜びで、解禁当日には記念のパレードランが実施された。規制見直しの経緯や決め手は何だったのか、二輪車解禁に関わった地元の人たちに話を聞いた。



規制当時のグリーンライン



通行解禁の記念パレードラン

*注1：一般社団法人日本二輪車普及安全協会のWebサイトには、「二輪車通行規制区間情報」というページがあり、全国の規制区間の位置や規制内容を紹介している。広くバイクユーザーに通行規制を案内するためのサイトだが、規制に対する意見や要望も受け付けている。 ■二輪車通行規制区間情報：www.jmpsa.or.jp/society/roadinfo/

*注2：二輪車の終日通行禁止を改正して、四輪車と同様に「23時～翌5時」の通行を禁止する時間規制とした。
なお、今年7月6日に発生した豪雨災害により、9月25日現在、グリーンラインの一部区間が全面通行止めとなっている。

暴走族を排除するための規制

グリーンラインは、モータリゼーションの発達と観光道路の建設ブームに乗って、1974年4月に開通。福山市瀬戸町の起点から標高400m前後の尾根を縦走し、瀬戸内

海国立公園「^{とも}柄の浦」へと臨む景色のいいドライブウェイだった。しかし数年で観光客が減り、1980年4月には無料開放され、それからこの道路の様子が変化した。

もともと観光目的の道路だったため日常のアクセスには不向きで、次第に一般車両の交通量が減るにつれ、当時、社会問題となっていた暴走族が台頭。無謀な運転を行う二輪・四輪が集まる危険なエリアになってしまった。

広島県警察・福山西警察署交通課は、「そのころのグリーンラインは、二輪車の集団暴走行為が一般車両への危険を誘発し、暴走車両の重大事故も頻発していました。騒音被害などの苦情を訴える周辺住民からの要請を受けて、1985年5月22日以降、原付と自動二輪車の通行を終日禁止としました」と説明する。

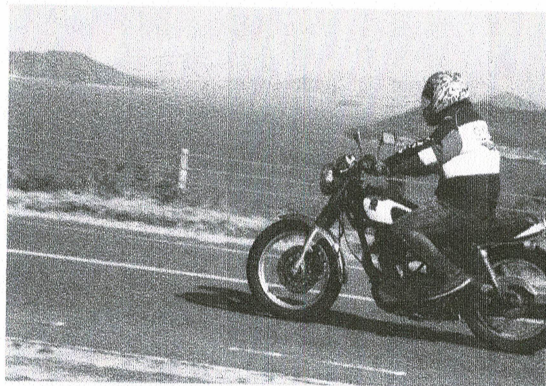
ライダーだけがこの景色を楽しめない

無料開放された後のグリーンラインの荒廃はすさまじく、暴走族の問題だけでなく、ゴミの不法投棄や野犬の繁殖、松枯れの被害が広がり、倒木が道路を塞ぐこともしばしば。道路自体のメンテナンスも置き去りになっていた。

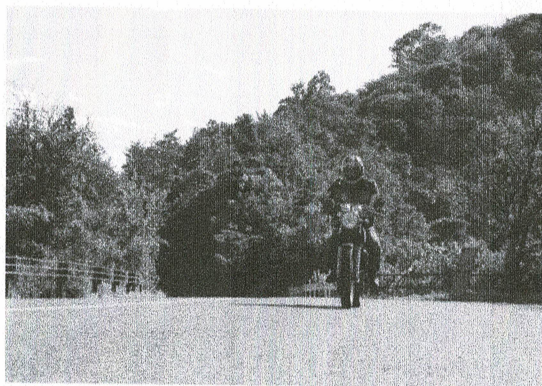
そうした惨状に心を痛めた市民が、2000年ごろから道路の状況を調査し、ゴミの回収や野犬の保護に当たった。2003年には「NPO法人グリーンラインを愛する会」が発足し、枯木の伐採、草刈り、公園整備など、環境整備に取り組んでいる。この活動に県や市も足並みを揃えるようになり、グリーンラインは見違えるほど環境が美化された。

愛する会・理事長の丸山孝志さん(71歳)は、「この道路は観光資源として、福山市の宝なのです。展望台や公園から眺める瀬戸内海の風景は本当に素晴らしい」と、胸を張る。

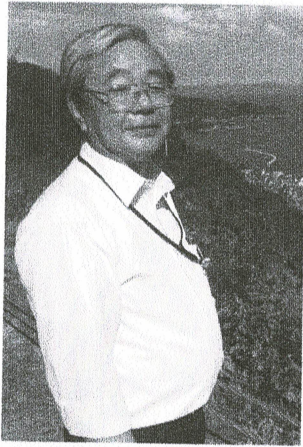
「しかしながら、この道路を走る楽しみや、美しい景色を眺める楽しみを、ライダーだけが許されませんでした。年々バリアフリーへの対応も進んで、より多くの観光客に



眼下には瀬戸内海が広がる



美しさが蘇ったグリーンライン



丸山孝志さん

喜ばれているのに、バイクだけダメというのは非常に残念なことでした」と、丸山さん。

愛する会の活動が広く知られるようになると、たまに一般のライダーから同会宛てにメールが届いた。いわく、「『鞆の浦へようこそ!』という看板に案内されて来たら、ルートの途中でバイクだけ取締りを受けました。標識を見落とした自分が悪いのはわかるが、この町にはもう二度と来たくない」といった内容。

こんなふうに地元の評判が下がることに丸山さんは耐えられず、自分自身はバイクに乗るわけでもないのに、2011年ごろから継続的に県警や地元警察署に通行規制の見直しをお願いして回るようになった。

地元ライダーが署名活動でマナーアップを誓う

その申し入れに対して、警察は「事故が増加する懸念がある」として当初は消極的な対応だった。丸山さんは、地元の議員や報道機関に働きかけを行う一方、「グリーンラインがもっと観光客で賑えば、そこで無謀な運転などできるはずがない」という信念で、道路の環境美化や観光宣伝にいっそう取り組んだ。

すると、丸山さんらの活動を知った地元のライダーが、2017年末に「グリーンラインを愛するライダーの会」を発足。この会の活動が大きな後押しとなった。

ライダーの会代表の胃甲安俊さん(54歳)は、「二輪車の通行解禁に力を尽くしている人がいると知って、バイクに乗る自分たちが何もしないわけにはいきません。自分に何ができるか考えて、SNSを使った要望署名を集めることにしました」と話す。



ライダーの会代表の胃甲さん

そして、ただ規制の解除を求めるだけでなく、「解除されても決して危険な走行はしません」と、安全運転の誓いも含めて呼びかけをした結果、県内外のライダーから1カ月間で720人以上の署名が集まった。胃甲さんは集まった署名を携えて、今年3月19日、丸山さんと一緒に福山西警察署を訪ね、署長に要望書を手渡した。

地元住民にも理解が広がり解禁へ

愛する会やライダーの会の活動は新聞各紙が報道した。福山西警察署は、「規制見直しについてはライダーだけでなく、ほかの住民の意見も必要」と、ヒアリングを実施。その結果、丸山さんが聞き及んだところによると、「観光の観点からバイクの締め出しはマイナス」「昔と違って暴走族の心配はない」など、好意的な意見が多かったとのこと。

福山西警察署は、「ライダーによる暴走行為が時代とともに減少したこと、規制解除を求める要望を受け、住民・行政・道路管理者等との協議を踏まえ、二輪車の規制を見直します」として、2018年6月23日の午前11時をもってバイクの通行禁止を解除した。

当日、グリーンラインには雨天にもかかわらず、県内外から約40台のバイクが集まり、安全運転を宣言したうえでパレードランや記念植樹を実施。33年ぶりにバイクの上から瀬戸内の景色を眺めて、感慨に浸るライダーの姿もあった。

自分たちの課題として取り組むことが大事

今回の現地取材で、グリーンラインを愛車で案内してくれた胃甲さんは、「署名を呼びかけて、即座に大勢のライダーから反響があったことが嬉しかった。時代が変化して、社会と協調できる大人のライダーがほとんどです。そのことがもっと世の中に広まれば、全国に残っている同様の規制も見直せるのではないのでしょうか」と話した。



安全運転を誓って記念撮影

また、丸山さんは、「ライダーが主張するだけでなく、いろいろな立場の人がそれぞれ行動を起こしたからこそ、規制の見直しが実現したのだと思います。これからは全国のバイク愛好家の方々に、ぜひ安全運転で、福山の町への観光に訪れてほしい」と話している。

問い合わせ先	電話（メール）	URL
広島県警察本部 交通部交通規制課	082-228-0110	www.pref.hiroshima.lg.jp/site/police/
グリーンラインを愛する会 事務局	info@greenline251.com	greenline251.com/
グリーンラインを愛するライダーの会	iko@s2.dion.ne.jp	